

ベンチャーキャピタリスト育成講座 講師一覧

| 会社名 | 講師名 | 略歴 | URL |
|-------------------|----------|--|---------------------|
| 株式会社MTG Ventures | 藤田 豪 氏 | 1997年、日本合同ファイナンス株式会社（現：ジャフコグループ株式会社）入社。シードからレーターステージまでの投資、投資先各社での取締役就任、ファンド募集など手掛け、自動運転、AI、といった分野への投資を行ってきた。2018年、株式会社MTG Ventures代表取締役就任。MTGグループのコーポレートベンチャーキャピタルとして、これまで6,000人以上の経営者との出会いによって培われた視点をベースに、「VITAL LIFE」を実現するスタートアップへの投資を行っている。2022年、地域課題を解決するシード特化ファンド「Central Japan Seed Fund」設立。 | |
| | 伊藤 仁成 氏 | 愛知県名古屋市出身。証券会社で未上場の投資銀行業務、スタートアップでIPOや投資・M&A実務を経験。携わったIPO社数は20社。前職グローバル・ブレインでは投資や成長支援、複数のCVC立上げに貢献。2020年MTG Ventures代表パートナーに就任（現職）。2022年地域の課題解決を志す起業家支援のシードファンドを組成。全国を行脚し、起業家と共に地域の課題解決と新産業の創造をめざす。経営学修士（MBA）。 | こちら |
| | 松淵 祐也 氏 | 米国の大学卒業後、米国にて通信会社勤務や起業（SaaS系）を経て約15年ほど滞在。2010年に日本に帰国後アマゾンジャパンでグローバル関連のプロジェクトを中心に約9年従事。その後メルカリを経て、MTGに参画。経営企画室等でデータ・デジタル・アプリ関連のプロジェクトをリード。グローバル含むグロースやプロジェクトローンチ、組織設計・運用などが得意領域。2024年よりMTG Venturesへ参画。 | |
| ジャフコグループ株式会社 | 坂 祐太郎 氏 | 2012年入社。主な投資実績はマネーフォワード、Chatwork、WACUL等。Forbes Japanが選ぶ日本で最も影響力のあるベンチャー投資家 BEST10に2017年 2位、2021年 9位。投資業務以外にも、投資先にCFOとしての出向経験や、投資先支援チームに従事し、現在のセールス・マーケティング支援、HR支援、バックオフィス支援それぞれの基盤を構築した経験を持つ。2022年6月よりパートナー。 | こちら |
| グローバル・ブレイン株式会社 | 木塚 健太 氏 | 三洋電機で電極の表面材料の研究、日本ロレアルでは日仏でヘアケアを中心とした研究開発を行う。その後、2014年にグローバル・ブレインに入社し、研究開発型のスタートアップを中心に国内外のスタートアップのソーシング、投資実行から投資後支援まで一貫して従事、複数のCVCの立ち上げも行う。2023年2月よりGeneral Partnerとしてファンド運営に関わる幅広い業務を担当。博士（工学）。 | こちら |
| アンダーソン・毛利・友常法律事務所 | 清水 亘 氏 | 東京大学法学部卒業後、日立系ソフトウェア会社に勤務。2005年に司法修習修了後、西村あさひ法律事務所、トヨタ自動車知的財産部出向などを経て、2016年にアンダーソン・毛利・友常法律事務所に参加。前名古屋オフィス代表。テクノロジーや知的財産法を専門の柱とし、大企業からスタートアップまで幅広い依頼者の事業戦略・知財戦略等を支援。産学官連携、新興国法務、サステナビリティ法務にも注力。教育分野では、慶應SFC特任教授のほか、大阪大学大学院講師も務める。 | こちら |
| SMBC日興証券株式会社 | 城 和孝 氏 | 名古屋コーポレート・ファイナンス本部 本部長補佐。愛知県出身。1994年 日興証券（現 SMBC日興証券）に入社。法人営業のあと、グローバルマーケティング部門の立ち上げに関与。3支店（千里中央・山形・岐阜）の支店長を経て、2021年より愛知・岐阜・三重・浜松のIPO・産学連携の責任者に就任。 | こちら |
| Craif株式会社 | 小野瀬 隆一 氏 | 幼少期をインドネシアと米国で過ごし、早稲田大学国際教養学部在籍時にカナダのマギル大学に交換留学。卒業後は三菱商事に新卒入社、4年間米国からシェールガスを日本に輸入するLNG船事業に従事。2016年5月にはサイドビジネスで民泊会社を創業、全国で事業を展開。その後、「人類の進歩に寄与する事業を興し続ける」事を人生のテーマに定め2018年4月に三菱商事を退職、2018年5月にIcaria株式会社(現Craif株式会社)創業。がんとの戦争に終止符を打つことをミッションに、生体分子の網羅的解析でがん医療の改革を目指す。 | こちら |
| 株式会社Subtitle | 加藤 厚史 氏 | 京都大学大学院卒業後、中京テレビ放送株式会社に入社。その後、株式会社エイチームに転じ、取締役として2012年に東証一部上場を経験。その後、2016年に株式会社スタメンを創業。人と組織に関する、エンゲージメント領域のSaaSとして、「TUNAG」をリリースし、2020年に創業4年で東証グロース市場に上場。2022年末に創業メンバーの副社長にバトンタッチする形で社長を退任。現在は株式会社Subtitleを設立し、代表として新たな事業を準備中。 | こちら |

以上